

【令和6年度】

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	るほ ぼで きて い	こ ど が 多 い ない	な 全 く で き て い		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	4名				法人の基本理念に基づき、事業所独自のヘルパーが心得る内容を提示し、確認しています。	・基本理念に踏まえた仕事ができていると思います。 ・良いと思います。
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	4名				少人数の事業所であるため、定期巡回のサービスの特徴を常に共有し、プロとしての意識・責任感を持ち、サービスの特徴を生かした支援を心がけています。	・プロとしての意識責任感を持って、特徴を生かした支援をしていると思います。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	1名	3名			外部の研修に参加しています。法人内外の研修や月1回介護のアセスメントを作成し、ケースミーティングを行っています。少人数の事業所のため、こまめに話し合いを行える環境にあります。	・研修の取り組みがきちんとされています。 ・こまめな情報共有を行っていると思います。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	4名				利用者の要望や性格、介護内容を確認し、共有するために同行訪問を行い、手順など引継ぎ・指導をしています。	・みないたいです ・同行訪問は大変だと思いますが今後も丁寧な上で継続して下さい。 ・引継ぎがしっかりできていると思います。
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	2名	2名			スマケアシシステムにより、随時ケア内容や身体状況の確認ができます。看護師との月1回のミーティングを実施しています。必要時には都度報告を行い、情報を共有しています。	・情報共有は大切だと思います ・看護職との連携は欠かせません。今後も双方連携し良いサービスが提供できるよう努めて下さい。
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	2名	2名			AXシフト表に基づき10分刻みで出勤時間を調整するなど、24時間体制で利用者の状況に対応できるようにしています。	・10分刻みは素晴らしいです。 ・24時間体制で対応するために工夫できていると思います。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	2名	2名			頂いた要望や助言を他の事業所とも共有し今後のサービスへ反映していきたい。	・会議をされてすばらしいです ・情報を共有し、今後のサービスに生かしてください。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								

【令和6年度】

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	るほどできていない	できていない	全くできていない		
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	4名				スマケアシステムを活用し、関係機関・家族が随時閲覧できるようにしています。閲覧できない方へは自宅ノートを作成し記入しています。また急変時には電話にて迅速な対応をしています。	・ラインでの情報共有もしているとの事ですのでセキュリティ管理も十分にお願います。 ・共有されていて素晴らしいです ・素晴らしいシステムだと思います。 ・スマケアを活用し、いつでも閲覧できるので便利です。
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	2名	2名			災害時の連絡表の作成、公用車の月1回の点検、ドライブレコーダーの設置をしています。水戸市で発行している洪水ハザードマップを事業所に掲示し浸水しやすい場所の確認を行い、職員間で情報共有しています。	・地震の際に個人ファイルが破損することがないように保管場所に留意名がいます。 ・災害時の対策が整っており、素晴らしいです。 ・安全管理が適切に行われていると思います。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	4名				個人情報取扱いについて説明、契約書に署名・押印を頂いています。利用者様の個人ファイル等は鍵のかかる棚に保管しています。個人情報の取り扱いについて十分配慮するよう指導してい	・個人情報の取り扱いについて十分対応していると思います。 ・安全管理が適切に行われていると思います。
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	3名	1名			利用者様の日々の状態に応じて、必要時には提供時間の変更を行い、ご家族や関係機関へ報告しています。	・アセスメントが適切に行われています。 ・状況に応じて柔軟に対応していると思います。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	3名	1名			月1回看護師・介護士によるアセスメントを行い、連携先の看護師へ知りえた情報の共有をしています。	・連携ができています。 ・アセスメントが適切に行われています。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	4名				サービス担当者会議に出席し、利用者様が在宅において安心して生活できるよう、利用者様を主体とした計画を作成しています。	・アセスメントが適切に行われています。 ・利用者様主体の計画が必要だと思います。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		4名			利用者様が出来る事は、見守りのもと安全に行って頂き「できること」を増やすなど、自立を促す支援をしています。状態の観察を行い必要な提案を行ってまいります。	・自立を促す支援は大切だと思います。必要時の支援も多くなりすぎないようにしたいです。 ・アセスメントが適切に行われています。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								

【令和6年度】

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	るほ ぼで きて い	こと が 多 い ない	な全 く で きて い		
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回・随時対応サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	4名				緊急のコールの対応だけではなく、必要に応じてヘルパーが訪問しています。提供時間や訪問回数の変更等柔軟に対応を行っています。	・柔軟に対応されていると思います。 ・柔軟な対応がこのサービスの良いところだと思います。・介護を受ける側としては臨機応変に対応していただけると本当に助かります。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	2名	2名			状態の変化や状況をスマケアシシステムへ記載し、ヘルパー間での情報の共有をしています。担当ヘルパーが月1回モニタリングを行い、必要時にはその都度話し合いを行い、計画の見直しを行い関係機関へ報告を行っています。	・適切にモニタリングがされていると思います。 ・状況変化の報告があるので助かります。
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	4名				利用者様の身体状況に不安がある際は、看護師へ連絡し状況を確認して頂くなど、密に情報交換を行っています。	・情報交換がしっかりと行われています。 ・連携ができています。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	2名	2名			病状の観察や介護手順など、必要時には看護師より指示や指導、助言を受けています。	・適切助言されています。 ・連携ができています。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	3名	1名			サービス担当者会議の中で必要なサービスの内容を決め、利用者様にサービスの目的や内容を分かりやすく説明し、同意を頂き計画書に署名と押印を頂いています。	・利用者の説明が適切に行われています。 ・サービス担当者会議は関係者が見える関係を作りやすいと思います。・利用者に対する分かりやすい言葉を使っての事前説明は対話だと思っています。専門用語をかみ砕いた形で伝えていた方がいいです。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	4名				計画書の内容を分かりやすく説明し理解して頂き、計画に基づきサービスの提供を行っています。	・利用者の説明が適切に行われています。 ・わかりやすく説明することが難しいと感じることがあります。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	4名				状態・状況の変化があった場合には、速やかに家族などへ報告・相談を行うと共にスマケアシシステムの確認をしています。	・利用者の説明が適切に行われています。 ・緊急連絡先が多いと安心だと思います。
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								

【令和6年度】

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	るほ ぼで きて い	こ で が 多 い ない	な 全 く で き て い		
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	4名				サービス開始時に計画された内容に基づきサービスの提供を行っています。体調変化などがあった場合は、本人・家族・ケアマネと相談し変更を行っています。	・利用者、ケアマネと適切に話し合いがもたれています。 ・柔軟に対応できていると思います。 ・利用者ケアマネと適切に話し合いが持たれています。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	2名	2名			利用者様の変化に気づき、報告をしています。	・どんどん提案して頂きたいです。 ・利用者、ケアマネと適切に話し合いがもたれています。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	4名				担当者会議へ参加したり、身体状況などを密に報告する他、スマケアシステム利用により毎日の身体状況を確認して頂いています。	・利用者、ケアマネと適切に話し合いがもたれています。 ・情報共有ができていると思います。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		4名			急な受診など、対応が必要になった場合、保険外の自費サービスを利用できる事を伝え検討して頂いています。	・適切に検討されています。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)	4名				今年度は対象の利用者様はいませんでしたが、退院時カンファレンスなど、病院で行う場合にもできる限り出席し、関係者との連携を図るようにしています。	・関係者との連携がはかれています。
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要なとなる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		4名			在宅生活を継続するために、協力出来る事があれば積極的に関わっていきたく考えています。	・連携が適切に行われている。

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画

(1) 地域への積極的な情報発信及び提案

【令和6年度】

自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	るほどできてい	こできていない	なくできてい		
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	2名	2名			会議の記録をホームページへ掲載しています。	・適切な情報共有がされている。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		4名			居宅介護支援事業所・地域連携室などへ周知活動を行いました。	・適切な情報共有がされている。 ・周知活動がされています。 ・ケアマネの研修に周知するなどの検討。
(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		4名			代表者が介護保険セミナーに参加し、当該サービスをはじめとする地域密着型サービスが地域包括ケアシステムの中核的な役割を担っていると理解しています。皆に周知出来るよう事業所内で研修会を行いました。	・研修会が適切に行われている。 ・事業所内でも周知できてつ場らしいです。 ・必要な時は高齢者支援センターと連携してください。
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	2名	2名			地域全体で訪問可能な限りサービスの提供をしています。	・幅広くサービス提供できています。 ・必要な時は高齢者支援センターと連携してください。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）	1名	1名	2名		保険外サービスとして、必要時には対応できるよう検討していき、地域に関わる課題の検討会などにも参加していきたいです。	・必要な時は高齢者支援センターと連携してください。 ・地域検討会にも参加できるとよいと思えます。
Ⅲ 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	2名	2名			計画に添った介護支援を行い本人の出来る事を尊重し、達成できるよう援助しています。	・利用者中心の関わりができています。 ・個別の計画に沿って支援して素晴らしい
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	3名	1名			毎日訪問する事により利用者様だけではなくご家族様にも安心感が得られているようです。	・安心感が得られている様子です。 ・本人、家族とも安心できると思えます。